

千代野小物語 NO.7

—かしこく やさしく たくましく—



令和7年9月1日（月）

4月に6年生を対象に全国学力・学習状況調査、4年生と6年生を対象に石川県基礎学力調査が行われています。これらの調査は子どもたちの学力の定着度や学習状況の実態について把握と分析を行い、学校教育指導の充実や改善等に役立てることを目的として行われています。

今回の調査により明らかになった、本校の課題とそれに対する改善策についてお知らせします。

＜学力調査の結果＞

6年生

（1）国語科

○概ね良好…「話すこと・聞くこと」に関し、伝え合う内容を検討すること。意図に応じて話の内容を捉えること。

△もう少し…複数の資料から必要な情報を取り出したり、文章と資料を結び付けて考えたりすること。

（2）算数科

○概ね良好…小数の足し算で、整数の足し算で考えるときの共通する単位を書くこと。

△もう少し…グラフや表などを活用し、自分の考えを表現すること。長い問題文を読み取って答えること。

（3）理科

○概ね良好…土粒の大きさによる水のしみこみ方の違いについて、実験の方法を発想し、表現すること。

△もう少し…発芽するために必要な条件について、実験の条件を制御した解決の方法を発想し、表現すること。

（4）社会科

○概ね良好…石川県全体の地形や交通の様子などへの理解。人々の安全を守るための関係機関の働きについて相互に連携して対処する体制についての理解。

△もう少し…実際の距離や位置について地図帳から読み取ること。2つ以上の資料から必要な情報を見つけたり、グラフを読んだりして文章で説明すること。

（5）外国語

○概ね良好…身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き取ること。日常生活に関する簡単な事柄の内容を読み、自分が必要とする情報を得ること。

△もう少し…文字の読み方が発音されるのを聞き、小文字を書くこと。

4年生

（1）国語科

○概ね良好…文章を読み、目的を意識して、中心となる語や文を見つけること。日常で使われている簡単な単語についてローマ字で書くこと。

△もう少し…話し合いで出た発言を目的に合わせて分類すること。国語辞典で調べたい言葉を言い切りの形に直すこと。修飾と被修飾との関係について理解すること。

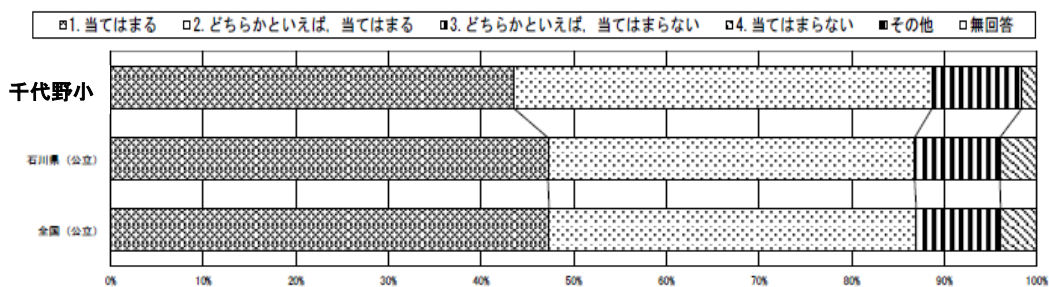
（2）算数科

○概ね良好…必要な情報を用いて指定された長さを求めること。時間の経過を捉え、与えられた条件に合う時間を考えること。モデルを参考にして、言葉や式で説明すること。

△もう少し…かさについて適切な単位の理解。棒グラフに表したり、データを根拠に理由を説明したりすること。

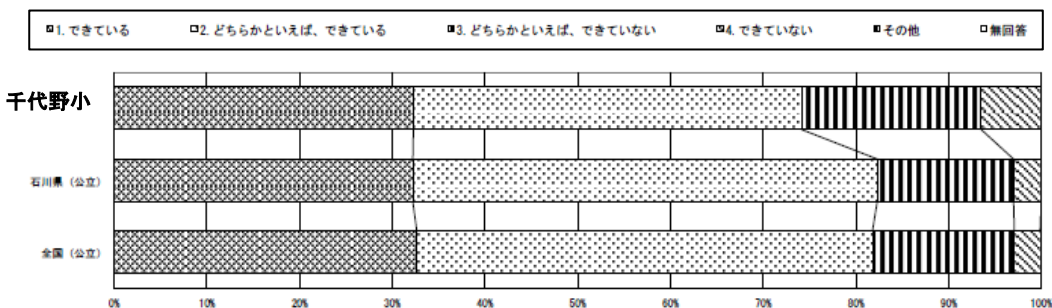
<学習状況の大まかな傾向> 6年質問調査の中から顕著な項目を紹介します。

質問 自分には、よいところがあると思いますか



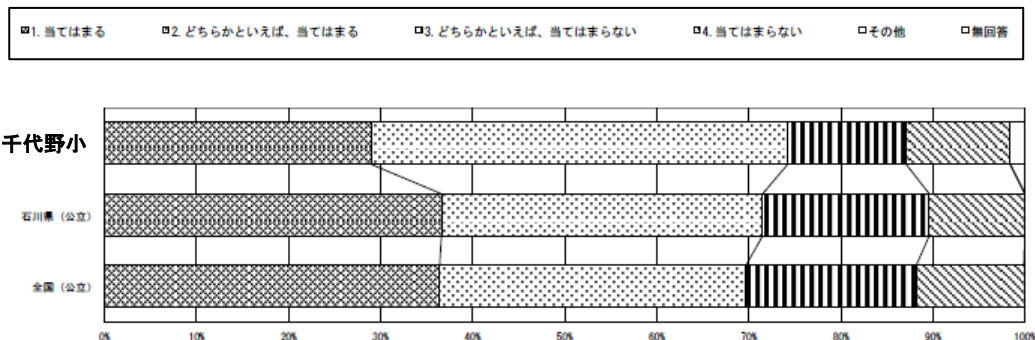
自己肯定感が高い子は何事にもやる気があり、自信をもって行動します。自己肯定感を高めるには褒めることが効果的です。がんばっていること、よくなったこと、変化が見られたことをたくさん褒めましょう。

質問 分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか



「できている」と答えた児童は、全国や石川県と比べると否定的な回答が多く、自信が持てない児童が多いです。「失敗しても大丈夫」「間違ってもやり直せる」というメッセージを保護者の方からも伝えることが大切です。

質問 読書は好きですか



読書が好きな児童の割合が高いことが分かります。この良い傾向を伸ばしていくことが大切です。「家読の日」も含め、楽しそうに本を読んだり、感想を話し合ったりし、読書を楽しい時間にしていきましょう。

<9月から取り組む具体策>

(1) 基礎基本の定着

- (1) 学んだことを使う場面を意図的に設定し、くり返し使うことで学びを定着させる。
- (2) 小テストや確認テストで実態を把握し、個別指導を行う。
- (3) 火曜日朝学習の各教科で、基礎学力の定着を図る。

(2) 主体的に学習に取り組み、学びを続けるための環境づくり

- (1) 児童と一緒に学習計画を立てたり、学習モデルを共有したりする。
- (2) 日常生活と学習を結び付けた場面や困った状況から課題を見つけ、学習をスタートする。
- (3) 分からない、困ったときに参考にする考え方やヒントを複数用意する等といった環境を整える。
- (4) 考える視点やキーワードを設定するなど教師側の声かけを工夫する。
- (5) 学習形態(グループ・ペア)を工夫したり、自分の考えを伝え合う場を確保したりする。